

ステップアップ!!

〈大学入試編〉



■センター試験の諸注意
連日残暑が厳しいなか夏休みも折り返し地点を過ぎ、受験生の皆さんにもそろそろ疲れがはじめてきている時期かと思えます。「夏は受験の天王山」といわれるほど、受験生にとっては重要な期間となりますが、後悔が残らないよう最後まで全力でやり抜くことも、体調管理にも十分注意してください。

■出願時の受験科目数申請
11年まで受験科目は単に「3科目以上」か「2科目以下」の二つから選択していましたが、12年の試験からはそれに加え、地歴・公民、理科の受験科目数はそれぞれ1科目受験か2科目受験かを事前に申請しなければならなくなりました。

■試験当日に必ず2科目受験しな
ければならないの
は、試験当日に必ず2科目受験しな
ければならないの
は、試験当日に必ず2科目受験しな
ければならないの

■夏は受験の天王山、最後まで全力でやり抜く
・地歴・公民、理科の受験科目数は1科目受験か2科目受験かを事前に申請
・2科目受験の申請者は、試験当日に必ず2科目受験
・実際に試験会場を受験する経験を積む

A. 科目数や解答順番確認を

Q. センター試験の注意点は？

今週のポイント

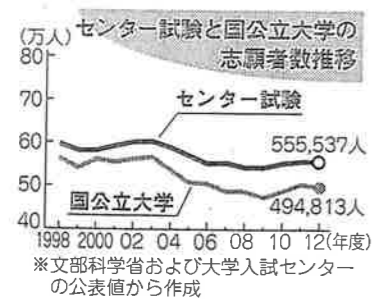
- ・「夏は受験の天王山」、最後まで全力でやり抜く
- ・地歴・公民、理科の受験科目数は1科目受験か2科目受験かを事前に申請
- ・2科目受験の申請者は、試験当日に必ず2科目受験
- ・実際に試験会場を受験する経験を積む

で注意が必要です。また数学や国語などは出願時に受験申請を出さないと、未申請の方が当日受験することにはできません。自分が受験する大学の受験科目や科目数は、この夏の間確認しておきましょう。

■地理歴史・公民、理科科目の「第一解答科目」
地歴・公民、理科科目で2科目受験をする方は、120分間で2科目まとめて受験（1科目めは60分後に提出）することになります。これにより国公立大学や「センター試験利用入試」を行う私立大学では、2科目受験する受験生に対し

れまでの「高得点科目」から、「第一解答科目」を受験科目として採用する方針に変えるケースが多く見られました。こちらも受験する大学の募集要項等できちんと確認し、試験当日は解答する順番に注意してください。

■リスニング音声機器の手配ミス等、試験会場でのトラブル
今春は従来のリスニングトラブルに加え、試験制度が新しくなったことにより地歴・公民の問題冊子がまとめて配布されなかったなどのトラブルも発生しました。試験会場でのトラブルは今後も大きな課題となりますが、まずは受験生一人一人の心構えが重要です。これから夏・秋にかけていろいろな模擬試験も実施されます。実際に試験会場を受験する経験を積み、試験に慣れておく必要があるかと思えます。



校) CG高等館東進衛星予備